

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成27年4月16日(2015.4.16)

【公開番号】特開2012-217160(P2012-217160A)

【公開日】平成24年11月8日(2012.11.8)

【年通号数】公開・登録公報2012-046

【出願番号】特願2012-73748(P2012-73748)

【国際特許分類】

H 0 4 L 12/46 (2006.01)

H 0 4 L 12/70 (2013.01)

【F I】

H 0 4 L 12/46 Z

H 0 4 L 12/46 2 0 0 W

H 0 4 L 12/56 4 0 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成27年3月3日(2015.3.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の有線ネットワークを無線ネットワークで接続した通信システムであって、
前記有線ネットワーク内の有線通信経路を動的に構築する有線通信経路構築手段と、
前記無線ネットワーク内の無線通信経路を動的に構築する無線通信経路構築手段と、
前記有線ネットワークと前記無線ネットワークとを接続する通信装置をゲートウェイとして、自己の有線ネットワークに存在するゲートウェイから他の有線ネットワークに存在するゲートウェイまでの無線通信経路と、前記他の有線ネットワークに存在するゲートウェイを介して接続される有線ネットワーク上の通信端末までの有線通信経路とで現される経路図を表示する通信経路表示手段と、
を備えることを特徴とする通信システム。

【請求項 2】

複数の有線ネットワークを無線ネットワークで接続した通信システムに接続される通信端末であって、
前記有線ネットワーク内の有線通信経路を動的に構築する有線通信経路構築手段と、
前記無線ネットワーク内の無線通信経路を動的に構築する無線通信経路構築手段と、
前記有線ネットワークと前記無線ネットワークとを接続する通信装置をゲートウェイとして、自己の有線ネットワークに存在するゲートウェイから他の有線ネットワークに存在するゲートウェイまでの無線通信経路と、前記他の有線ネットワークに存在するゲートウェイを介して接続される有線ネットワーク上の通信端末までの有線通信経路とで現される経路図を表示する通信経路表示手段と、
を備えることを特徴とする通信システムの通信端末。

【請求項 3】

複数の通信端末と、有線ルータによりマルチキャストグループへの参加の実行する手段と、アドホックルーティンプロトコルによりマルチキャストグループへの参加を実行する手段と、より構成されるマルチキャスト通信システムであって、
前記複数の通信端末の任意の通信端末は、

前記有線ルータを介してマルチキャストグループ参加の旨を受信することで当該マルチキャストグループへ参加し、マルチキャストグループ離脱の旨を送信することで前記有線ルータが当該離脱の旨を検知して当該マルチキャストグループから離脱し、または、前記アドホックルーティンプロトコルによりマルチキャストグループ参加の旨を受信することで当該マルチキャストグループへ参加し、マルチキャストグループ離脱の旨を送信することで前記アドホックルーティンプロトコルにより当該マルチキャストグループから離脱するものであって、
前記有線ルータの経路と、前記アドホックルーティンプロトコルによる経路図及びマルチキャストグループ参加情報を表示する通信経路表示手段と、
を備えることを特徴とするマルチキャスト通信システム。